

どんど焼き



1月7日に4年ぶりに聖ヶ丘小学校にてどんど焼きが開催されました。

《事前準備》

1月6日は、朝9時に聖ヶ丘小学校の校庭に集合し、翌日に開催されるどんど焼きの準備をしました。

まず始めに、事前にご準備頂いていた茅(かや)を広い場所に移動し、どんど焼きの賽ノ神の土台に立て掛けやすくするために、茅のお尻を揃えて束ねました。その後、地域から持ち寄られたお飾りなどから、ニッパーを使って燃えないを取り除く作業をしました。また、地域の方々が賽ノ神を作られていらっしゃる途中で、土台を作る作業を少し手伝わせて頂きました。

家庭科室では、当日作るまゆ玉の準備をしました。土台が立派に立っていたので、当日どの様になるかとても楽しみでした。土台を作る作業は滅多に出来ないことなのでとても良い記念になりました。ありがとうございました。



《当日準備》

当日は朝8時に家庭科室に集合し、まゆ玉作りを行いました。前日に小分けにした200gの粉に、色を付けて捏ねて、茹でる作業を繰り返し行い、茹で上がったまゆ玉に粉をまぶしたものを袋詰めし、数えて箱詰めしました。全部で千人分くらい作りましたが、ぎりぎり間に合い、良かったです。お焚き上げの点火にあわせて作業は終了し、皆さんが美味しそうにまゆ玉を食べてくれている姿も見られました。

初めてのどんど焼きの体験でしたが、準備等の大変さも味わえて良い経験になりました。また今回参加させて頂いた事で、多くの方々の協力によってこのような伝統行事が受け継がれてきているという事にあらためて感謝し、今後もこのような地域の行事が続いていって欲しいと思いました。ありがとうございました。

